

令和 5 年度北河内医療・病床懇話会における主な意見（概要）

開催日時：1月12日（金） 場所：大阪府四條畷保健所

1 第 8 次大阪府医療計画に関する意見

【脳卒中等の脳血管疾患、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病】

○第 7 次大阪府医療計画の北河内圏域における「脳卒中等の脳血管疾患、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病」の地域連携クリティカルパス等取組みの最終評価が「○（概ね予定通り）」となっているが、地域連携クリティカルパスを実際に使用し病院間と診療所とでの紹介を行っているということがほとんどない。実際の地域連携の状況を知りたい。

【新興感染症の協定締結】

○新興感染症時発生・まん延時には迅速に診療所へも情報を届けてほしい。診療所は一人で診療していることも多く、情報が入らなければ誰も知らないという状況になる。

【災害医療】

○能登半島地震をふまえ、災害時の医療体制の整備の検討が必要ではないか。民間病院では、非常用自家発電等の整備が十分とはいえず、整備に係る補助等をお願いしたい。

○救急指定病院における BCP 等の策定が 5 割程度となっているので、BCP 策定の促進のためにも、災害に備えた施設設備の整備について支援をお願いしたい。

2 地域医療構想の推進に関する意見

【全般】

○大阪府が病床機能について細かく分析した結果、高度急性期が過剰とされているが、新たに救急対応するための高度急性期への転換は問題なく、転換を自粛するべきといったイメージを共有することは避けるべきではないか。

【各病院の対応方針（病院プランにおける 2025 年に検討している病床機能等）】

（1）公立・公的病院

特になし。

（2）その他、民間病院等

特になし。

【保健医療協議会において対応方針について説明を依頼する病院】

特になし。

【重点支援区域の申請（申請しないことについて）】

特になし。

【病床機能再編支援事業申請医療機関】

特になし(申請医療機関なし)。

- 3 地域医療連携推進法人北大阪メディカルネットワーク設立について
特になし。